

ケナコルト注射とは

副腎皮質ホルモン薬(ステロイド)の1つで、抗炎症作用や抗アレルギー作用などがあり、線維芽細胞が異常に働いて盛り上がっている傷を平坦にする効果や傷のかゆみを抑える効果があり、美容領域では肥厚性瘢痕やケロイドに対して行われている治療です。

施術後の注意事項

- ・念のため、注入部位のマッサージは1週間程度行わないでください。
 - ・注入当日は安静に過ごし、入浴は避けてぬるま湯で軽いシャワーを浴びる程度にしてください。翌日からは入浴いただけますが、血流が良くなることで血流が良くなり腫れる可能性がありますので、熱いお風呂やサウナ、岩盤浴は避けていただくことをおすすめします。
 - ・飲酒、運動は3日程度お控えください。
- ※経過観察をする目的で施術部位の写真を撮らせていただきます。

ケナコルト注射で生じる可能性のあるリスクについて

【凹凸感】

効果が出すぎてしまうと起こります。

【皮膚の菲薄化】

継続して施術でおこります。

【血管新生】

継続して施術でおこります。

【腫れ、内出血】

数日で収まる場合がほとんどです。

【赤み、熱感】

2, 3日しても落ち着かない場合はご連絡下さい。

【アレルギー】

注入後は稀に蕁麻疹様のアレルギー症状が出る場合があります。

【感染】

感染が生じることがあります。

ケナコルト注射説をお受けいただけない方

妊娠中の方、または妊娠をご検討されている方、授乳中の方、ケナコルト注射にアレルギーをお持ちの方、気管支喘息の方、腎機能、肝機能の低下がある方皮膚炎のある方、体調が優れない方やその他の理由によって医師が不可と判断した場合は、お受けいただけません。